



もっとも寒い時期を向かえ、インフルエンザウイルスが猛威を振るっています。予防のためにはやはり、うがいや手洗いとともに、栄養・睡眠・運動などいつも以上に気をつけたいですね。

さて、皆様にお伝えいたしましたように、ソニー教育財団から表彰を受けました。幼児教育支援プログラム「科学する心」を育む保育実践論文『探究心を刺激する〈可塑性のある園庭〉とその育ちを支える〈園庭ワーク〉』として応募、146園の応募の中から優秀園に選ばれました。残念ながら最優秀園と言う上を行く園がありましたが、次への挑戦が出来るというプラス思考でいきたいと思っておりますので、想いがなえないよう激励をお願いいたします。

この受賞でもっとも喜びを分かち合っていたきたいことは、この賞が「金城学院幼稚園&父母の会」に送られたことです。審査員講評のひとつに「保護者と共に長期に連携した保育の工夫は、主題に迫るユニークな実践として高く評価されました。」といただきました。

理解と協力を惜しまない皆様が共に歩んでくださり、本園の保育が、在園児・卒園児と保護者の方々からいつも愛され支援していただいたことが大きな励ましとなり、日々保育の質の向上に努めてくることができました。改めて感謝いたします。

尚、ソニー教育財団のホームページからこのたびの論文を2月以降に読んでいただくことができます。

さて今回は毎日繰り広げられている「子どもの遊び」編です。想像力を膨らませて楽しく読んでください。「いっしょにあそぼうの日」をお楽しみに！！

Noriko

妖怪・お化け

「グルル〜ガオお」

「キャー！お化け」

「トラのお化けだぞー」

怖がり逃げ回る友だちの様子に満面の笑みです。

鬼ごっこのようにも見えた【オバケごっこ】が、拠点を作ったことで少し様子が変わっています。

家でお母さんに描いてもらったとお化けの絵をくり抜いたものを持ってきたことが始まりでした。いったんもめん



やぬりかべ、



他にも

様々なお化けを持ってきていました。それまで、あまり興味を持っていなかった子ども達もそれらを実際に目にしたことで、それは何？どんなお化け？と興味津々です。

お化けに詳しい子ども達がひとり、ふたり・・・興味を持った子ども達がひとり、ふたり・・・と集まっています。

「よーし、ここに妖怪お化け屋敷をつくらう！」


この一言から、色々な妖怪・お化けが毎日、出没しています。先日、お化けに興味の無かった年少児が、「なんか、こんにやくみたいなのでっかいお化けが作りたい。名前わからないよ」と言いに来ました。「それはこの妖怪かな？」と本に描かれている物を見せると「そうそう、それだよ。こんにやくみたいでしょ」と。

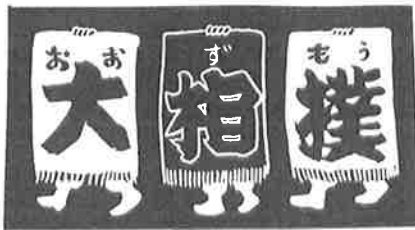
また何人かの子ども達が一緒に妖怪の本を見ながら、描かれている妖怪とその名前を見て「これ知ってる」「私も、TVで見たことあるもん」「それゲゲゲの鬼太郎でしょ？」とおしゃべりを楽しんでいます。他の遊びをしていた子ども達まで「鬼太郎なら見たことある」と話に加わることもあります。

今日はどんなお化けかな？ 知ってる妖怪かな？と何が出没するのかを楽しみにしています。そして子ども達のオリジナルお化けの可愛さは言葉では言い表せません。今、子ども達はろくろ首の首がうまく伸びないことに頭を悩ませています。大人の出番が必要な時のようです。一緒に考え、試行錯誤し楽しみたいと思います。



妖怪・お化け、どの子も少し怖かったり、でも見てみたかったり不思議な存在です。目に見えないから様々な想像が広がるのでしょう。そして互いにイメージを合わせていくのも楽しいようです。

(まさえ )



★おすもうごっこ★



秋ごろから始まったおすもうごっこ。おすもうの絵本を読んでイメージを膨らませたり、「おすもうくまちゃん」というじゃんけん遊びの中で四股のカッコイイ踏み方を練習したり。勝ち星が10個になったら『大関』、15個になったら『横綱』を目標にして取り組みを重ね、大関になったから!!と、まわしを作った子どもたちもいました。お相撲に詳しい〇〇〇先生から素敵な軍配団扇のプレゼント♡、「勝ったら、ごっつぁんですっ!!って言うとかっこいい!」とアドバイスをもらい、他のクラスと対戦したりして、年長さん、年中さんの男の子中心に盛り上がりました♪

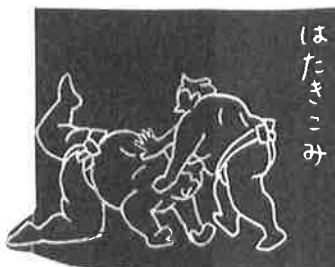
3学期になり、クラスに土俵を出してみると「おすもうやりたい!」と言い始めたのは年少さん。保育者が「今、初場所をやってるんだよ。」と言うと、「テレビでみた!」と教えてくれた男の子もいました。「私たちは、何場所にしようか?」と聞くと、しばらく沈黙…。年中さんの男の子が「ほしくみばしょ…?」と言うと、年少さんたちが「いいねえ!」と賛同し、嬉しそう。子どもたちのやりとり、表情がとてもかわいらしかったです♡

子どもたちの中には、おすもうはしたくない…でも呼出・行司役ならやりたい!という女の子も。「ひが~しい〇〇や~まぁ」「に~しい〇〇のうみい」と呼び上げ、「はっけよーい、のこった!」と掛け声をかけ楽しんでます♪

先日、職場体験の中学生と年長さんが取り組みをしました。1対1では、やはり敵わず負けてしまい「もうっ!」っと悔しい思いも。いつも強い年長さんですが、自分より強い相手がいるという経験ができました。1対2での取り組みでは、白熱したい勝負に。応援していた子どもたちも大興奮!!結果は…年長さんの勝ち~☆二人ともいい笑顔♡この取り組みを見て、やりたい!と初めて挑戦する子もいました。

いっしょにあそぼうの日には、是非おうちの方にも子どもたちと一緒におすもうごっこを楽しんでもらえたら嬉しいです。

(Rina)



温泉プロジェクト!

園庭の南側にある井戸。

秋頃には年少さんを中心に、井戸の中に園庭中の落ち葉を集めてきて、「スープ屋さん」を楽しんでいました。

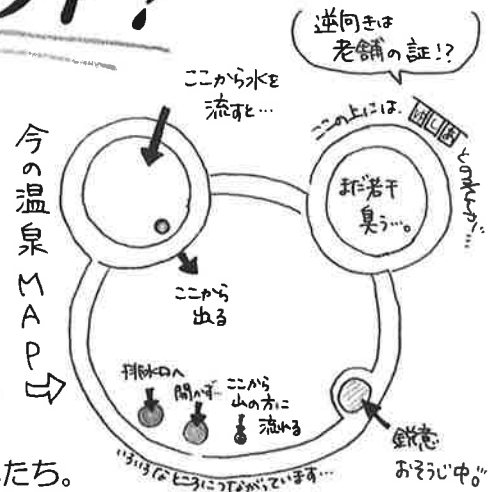
その遊びも終わり、最近その井戸の中は……、

物凄く臭い……

遊びの中で、井戸の中に入れた落ち葉と土が雨露と混ざり合って、発酵しかけているのです……。

発酵しかけている落ち葉の臭いに気が付いた子どもたち。

「コアラのうんちの臭いがするー!!」と、そんな呟きが漏れたそうです。



井戸の掃除から始まった、温泉プロジェクト。

寒いからこそ、温泉(足湯)で温かくなろう!というものです。

まずは、井戸に入っている土をスコップで取り除き、トロッコで運びます。

「くさいー!!」「ゾウの臭いがする……」

湿った葉っぱはとっても重い!そして、井戸はとっても狭い!スコップの使い方を工夫しながら土を取り除きました。

次は、タワシでごしごしとこすって細かい土を取り除きます。気分は本物のお風呂屋さん!タワシでこすっているうちに、埋まっていた排水溝を発掘した場面も!綺麗になったら、いよいよお湯を入れて、足湯温泉の開店!

「あったかーい!」「きもちいいー!!」

「おもちゃ浮かべない?」「取ってくる!!」

「足裏マッサージとかいいよね!」「小石とかどう?」「この石痛くないかな?」

「温泉のモト入れようよー」「ゆず、浮かべるのは?」

遊びのアイデアも次々と浮かんできました。

「今日は温泉まだー?」と浸かりにくる常連さんもでてきました。

この温泉プロジェクト、中心となって遊んでいるのは、春先から泥んこを楽しんできた面々。遊びの中でスコップやトロッコの使い方が上達しているのを感じます。何より、一つの遊びへの集中時間も長くなりました!!

さて。この遊び、次はどうなる?? 続きが楽しみです!

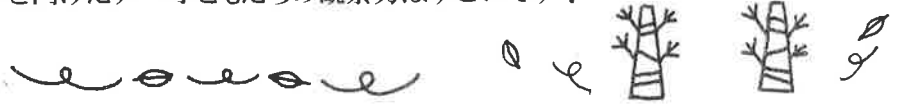
(ゆか)

☆ ❄️ * ❄️ * にじぐみ ❄️ ☆ ❄️ ☆ *

3学期に入りお天気の良い日が続いています。冷え込む朝には「寒い～っ」と身体を震わせている子ども体操をして少し動きまわると元気いっぱい！寒さにも負けず、いろんな遊びを楽しんでいます。

おもちつきごっこ

お部屋ではまだまだおもちつきの余韻が残っています。段ボールで作った臼と新聞紙の杵でおもちつきごっこを楽しんでいます。つくだけでなく手返しをしたり、新聞紙のおもちを丸めたり、ついているおともだちの姿におもちゃのカメラを向けたり・・・子どもたちの観察力はすごいです！



三輪車・自転車

道路ごっこから三輪車や自転車遊びを楽しむ子が増え、それぞれお気に入りを見つけて乗っています。自分でこげない子はお友だちに押ししてもらったり、二人乗り三輪車にお友だちを乗せり、また工事ごっこをしている子は後ろにトロッコをひっかけてスコップやバケツ、砂を運んだりしています。園庭はデコボコしていて乗り始めはなかなか難しいのですが、毎日繰り返すことによって、足腰も強くなり、ルールを守って運転することが出来るようになってきています。



ピタゴラスイッチ

みんなが大好きなピタゴラスイッチ。お部屋ではどんぐりを転がして遊んでいましたが、外では水路遊びをしていた雨どいを使ってダイナミックに遊んでいます。転がすのはおもちゃの電車やガチャガチャの容器、石ころや泥団子まで！いろんな角度に雨どいを置いて転がる速度の違いに気づいたり、コースをあれこれ変えたり、試行錯誤をしながら立派な科学あそびをしています。



タオルあそび

タオル一本でいろんな遊びを楽しんでいます。上に投げてキャッチするだけでも面白く、マントに見立てて変身ごっこをしたり、ゴシゴシ体をこすってお風呂ごっこをしたり・・・一番楽しんでいるのはタオルを結んでボールにして投げまくる遊びです。広げた布に投げ入れてポーンと弾き飛ばすポップコーン遊びはみんなのお気に入りです。変幻自在のタオルあそび、これからもいろんな遊びが生まれそうです。

他にも寒い時には走るのが一番！「ぼくをつかまえてー！」と始まる鬼ごっこ。捕まったら交替して次々と逃げる子を追いかけます。体力に差がありなかなか追いつけず涙してしまう子もいますが、捕まらないように逃げるスリルを皆で楽しんでいます。これからもいろんなルールの鬼ごっこを楽しみたいと思います。

二学期まで食後はお部屋でゆったりと過ごしていたにじぐみさん。三学期からは年上児と同じ生活リズムに移行し、外遊びも出来るようになったら、今までのんびり食事のかたづけをしていた子も手早く片付けてお外に飛び出してゆくようになりました。元気ににじぐみさんにとって遊びの時間はいくらあっても足りないようです。

Akie☆

食べる力は 生きる力

チカラ

チカラ

まだ残暑厳しい9月半ば、園ではプランターや南の畑に秋冬野菜を植えました(覚えてますか?)

プランターには アブラナ科の
 キャベツ
 カリフラワー
 ブロccoli
 芽キャベツ

南の畑には 大根 の種をまきました。
 野菜は スクスク育ち、大きく育ちましたよ。



さて、その野菜で 子ども達と いろいろなクッキングを 楽しんでいきます。
 太く育った大根で、(2月には おつけものも 2種類作りました。

- ① 大根の 塩こんぶ漬
- ② 大根の ゆかり漬

この「大根のおつけもの」は 年長の「ボーイズクッキングチーム」4人が
 回丁さばきも 軽やかに 作ってくれましたよ。

年明け、大きく育ったカリフラワーも「ボーイズクッキングチーム」が 上手に
 切ってくれました。

オーブで ゆでると 園中に 甘いカリフラワーの香りが...

とりたての野菜は、味も香りも 濃く、各クラスで 子どもたちが
 「おいしい!」と 完食していました。

今は、「ガールズクッキングチーム」が ヒーラーで けずった大根を
 裏園に ため かけています。 切干大根になる予定。

昔の人は こうして旬の野菜を大切に 保存食に加えていたのです。
 「食べる力は生きる力」自分達や、身近な友だちが
 作った食物。大切に食べる過程も大切にしたいです。

